

BARX Live:

クイックスタート インストールガイド

こちらのガイドは、BARX Liveのインストールから起動までの手順を説明したものです。オンライン上でも見ることができます。詳しくは、
<https://ecommerce.barcap.com/trader/>
を参照してください。インストールしてあるJavaの最新バージョンによっては、スクリーンショットが異なることがあるのでご了承ください。

お問い合わせ

ご質問がある場合は、この文書の最後にあるFAQ集をご参照ください。メールでのお問い合わせは、
BARXsupport@barcap.com までお願い致します。電話でのお問い合わせは、各国のBARX クライアントサービスチームの者がお受けします。

- ロンドン +44 20 7773 9885
- ニューヨーク +1 212 412 3640
- 東京 +81 3 4530 5162
- シンガポール +65 6395 3270

システム条件

- Microsoft Windows 2000、XP あるいは Vistaで最新のセキュリティアップデートがインストールされている
- Java 2 Runtime Environment version 6.0 update 6
- 1GB 以上のHard Disk 空き容量
- 1GB RAM (Windows Vistaの場合は2GBのRAMを推奨)
- SVGA モニター (17インチ 以上)
- Internet Explorer 6.0 以降のバージョンでlater with 128-bit encryption とActiveX が有効になっていること
- インターネット接続 (256kbps回線で約3名接続可能)
- Javaをインストールするためのローカルadministrator rightsが必要
- Firewallで.jnlpと.jarが許可されている
- Firewallを通して以下のIPアドレスにアクセスが可能であること

BARX Live	141.228.80.76 141.228.140.76 141.228.196.76 167.203.142.76	TCP Port 443 (HTTPS)
BARX Demo	141.228.80.75 141.228.140.75 141.228.196.75 167.203.142.75	
BARX FI Live	141.228.140.78	
BARX FI Demo	10.68.103.23	

Radianz, TNS と Savvis 経由の接続をサポートします。詳しくは BARX クライアントサービスまでお問い合わせください。

はじめる前に…

以下の情報を受け取っていることを確認してください。

- Barclays Capitalのユーザー名とパスワードが含まれているEメール
- ユーザー別セキュリティ暗証番号が郵送あるいは宅配便で届きます。

上記のどちらかを受け取っていない場合は、BARX クライアントサービスまでお問い合わせください。

ステップ1: Barclays Capital 電子証明書をダウンロードする

ダウンロード先:

<https://ecommerce.barcap.com/online/cert/>

Barclays Capitalのユーザー名とパスワードを使って、ログオンします。表示される支持に従ってください。

紛失や削除される可能性があるため、証明書のバックアップを取ることを強くお勧めします。

ステップ2: Javaをインストールする (既にインストールされて無い場合)

Java のダウンロード先:

<http://www.barcap.com/trader/help/install/jre-6u6-windows-i586-p.exe>

ファイルのダウンロード終了後に「実行」を選び、Javaのインストールを開始してください。(セットアップタイプは「標準」をお選びください)

ステップ3: BARX Liveを起動する
アプリケーションを下記URLよりダウンロードしてください。

<http://www.barcap.com/trader/barcap.jnlp>



アプリケーションのダウンロードが完全に終了すると、BARXが自動的に起動されログイン画面が表示されます。



ログインのスクリーンでBARXのユーザーネームとパスワードを入力してください。もし接続しない場合は、設定画面のプロキシサーバーの設定を確認してください。

ステップ4: デスクトップにショートカットを作成

■ Java 1.5以前のバージョン

1. スタート → ファイル名を指定して実行 → 「javaws」と入力
2. BARX LIVEのアイコン上で右クリック → 「ショートカットの作成」を選択

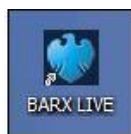
■ Java 1.6以降のバージョン

1. スタート → ファイル名を指定して実行 → 「javaws -viewer」と入力
2. BARX LIVEのアイコン上で右クリック → 「ショートカットの作成」を選択

ログインに成功するとWelcome スクリーンが表示されます。



次回よりBARX にログオンする場合は、デスクトップアイコンをダブルクリックしてください。



よくある質問 (FAQ)

より詳しい質問内容と返答は以下のURLで見ることができます。

<http://www.barcap.com/trader/install/faq.html>

Java / Java Web Startとは?

Sun Microsystemsによって開発され、Javaはプログラミング言語であると同時に、高性能のアプリケーションを作り出しホストするプラットフォームでもあります。Java Web Start の技術は、個別のJava アプリケーションが簡単にインターネット上で配布しアップデートすることを可能にします。

BARXと互換性のあるプロキシサーバーの種類は?

BARXは、HTTP Tunneling対応のプロキシサーバーであれば作動します。<例> CONNECT 手法をサポートする。> 現在サポートされているオーセンティケーションスキーマは、basicあるいはanonymousオーセンティケーションだけです。Windows Integrated オーセンティケーション、別名NTLMは、現在サポートされていません。

弊社のインターネットのセキュリティポリシーは、いかなるファイルのダウンロードも許可しません。それでもBARX を使用できますか?

使用できます。詳細はBARX Client Services にお問い合わせ下さい。

なぜActiveX が許可されていなければいけないのですか?

証明書のインストール時 (及び更新時) には、ActiveX が許可されなければなりません。これは、ストアにプログラムを介して証明書を取得するための、マイクロソフト社が選んだ唯一の技術なのです。(インポートが成功し)一度証明書がストアにあることが確認されれば、ActiveXの必要性は無くなります。オペレーティングシステムは、べつのプログラミングインタフェースを介して必要な証明書を提示します。

Unable to load resource のエラーが表示されるのですが。

Java Web Start がBARX Java のファイルを弊社のサーバーへダウンロードしようとする時、問題が生じるようです。原因としては、プロキシ設定ミス、ファイアウォールがファイルを許可しなかった、あるいはインターネット関連の問題 (ISPとの接続、DNS、ルーティングが回線容量など) が考えられます。

“Bad MIME type” エラーが表示されるのですが。

プロキシサーバーがJava Web Start (JWS)が解読できないレスポンスを返しているときに起こります。この場合は、JWS が解読できないプロキシオーセンティケーション方法を使っているか、JWS 内のプロキシの設定ミスが考えられます。

BARX ログインスクリーンが表示されるまえに必ずユーザー名とパスワードの入力を求められるのですが。
インターネットにアクセスする際にオーセンティケーションを求めるように、ネットワーク管理者がプロキシサーバーを設定してあります。可能ならば、社内のITサポート担当者にBARX が使用するIP アドレスをプロキシサーバーのTrusted List（許可リスト）に加えてもらえれば、オーセンティケーションの必要が無くなります。

“IE Certificate Import” エラーが表示されるのですが。
ソフトウェアのアップグレードかパッチ、システムクラッシュ、または正しくコンピューターからログオフしなかったことにより、デジタル証明書が破損してしまったようです。証明書のバックアップがある場合は、破損した証明書を削除し、バックアップの証明書をインポートしてください。もしくは、BARX Client Servicesに問い合わせ、新しい証明書を発行してもらってください。

プロキシを通して接続するとエラーが出るのですが。
BARX設定のスクリーンのプロキシサーバーの設定が間違っているか（確認して再度ログインしてください）、プロキシサーバーが、SSL tunnelingをサポートしていない可能性があります（詳しくは、社内のITサポート担当者に問い合わせてください）

一つ以上のコンピューターで BARX を起動できますか。
可能ですが、いかなるときでも一度に一つのコンピューターからしかBARXにログオンできません。アクセスしたいコンピューター一台につき、Java とBARXをダウンロードしてインストールし、証明書をエクスポートし、インポートする必要があります。

Javaをインストールした後、他のサイトが誤作動します。
おそらくMicrosoft Java Virtual Machine (JVM)を必要とするJava アプレットを使用している上に、Java をインストールしたときにデフォルトで有効になったJavaプラグインと互換性が無いためです。WindowsのコントロールパネルからJavaプラグインを無効にするか、IEのインターネットオプション（「詳細設定」のタブ）から変更ができます。

ユーザーを新しく追加するときのコストは？
ありません。新規ユーザー用のアクセスをリクエストする場合は、認可されたセキュリティー管理者が以下の情報を入れてメールしてください：氏名、敬称、連絡先（電話番号、Eメールアドレス、勤務先住所）およびに必要なアクセスのタイプ（トレーディング、閲覧のみ、既存するユーザーの設定のクローン）

© Barclays キャピタル-Barclays 銀行投資部門です。PLC. 英国登録番号1026167. 英国金融サービス機構によって認可・管理され、ロンドン株式市場のメンバーです。 P1197 Jul 06 v3.